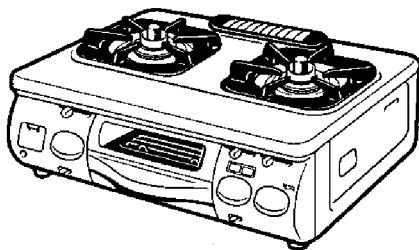


# ガステーブルコンロ

10-878/879型

型式名 RTS-400FTS-L  
RTS-400FTS-R

[SAFULL]  
セイフル



## 取扱説明書

- ご使用前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。  
また付属の保証書も必ずお読みいただき、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。
- 本製品は家庭用ですので業務用にお使いになると著しく寿命が短まります。
- この機器は国内専用ですので海外で使用しないでください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い求めの販売店、大阪ガスサービスショップ、または大阪ガスでお求めください。

大阪ガス

# 安全に正しくお使いいただくために

## ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのごステープルコンロをお求めいただきまして、まことにありがとうございますございました。



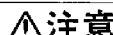
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

## もくじ

●安全に正しくお使いいただくために	1・2・3・4・5
●特長・機能のご紹介	6
●各部のなまえ	7
●機器の設置	8・9・10
●使いかた	11・12・13・14・15
●安全機能について	16
●日常の点検とお手入れ	17・18
●長期間使用しない場合	18
●故障かな々と思ったら	19
●寸法図	20
●仕様	20
●アフターサービス	21
●別売部品のご紹介	21

### （安全に正しくお使いいただくために）

この製品および取扱説明書には、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために重要な内容を説明しています。次のような表示と意味の内容をよく理解してから本文をお読みください。




 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを表しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される、および物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。





### 危険

■ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの入・切、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない。  
炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

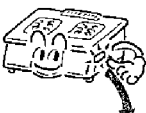
■ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する。  
①すぐに使用を中止しガス栓を閉める。  
②窓や戸を開けガスを外に出す。  
③販売店、ガス事業者に連絡する。





### 警告


■必ず銘板に表示してあるガス（ガスグループ）を使用する。

■転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認する。使用ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また故障の原因となります。銘板は燃焼の石炭面に強つてあります。使用ガスがわからない場合は大阪ガス、またはお買い求めの販売店にご相談ください。



 ガス種(ガスグループ)を確認

ガス種(ガスグループ)



(例)  
(12A・13Aの場合)  
95-01-003333  
リンナイ株式会社

### 警告

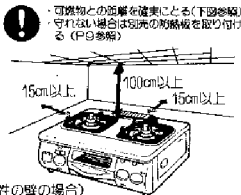
- 火をつけたまま機器から離れない。
- 就寝、外出をしない。  
料理中のものが燃えたり燃えたりして火災、機器故障の原因になります。  
特に天ぷら、揚げ物をしているときは危険です。  
電話や来客などの場合は、いったん火を消してください。



- 燃えやすいものを近くに置かない。
- 可燃性ガスを近くで使用しない、置かない。  
カーテンなど燃えやすいものを近づけたり、スプレー缶・ガボン・ペンジンなどの引火のおそれのあるものを近くに置いたり、使用しない。機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かない。引火し火災や爆発をおこすことがあります。



- 設置するときは可燃物との距離を確実に離す。  
火災予防条例で定められています。必ず守ってください。  
距離が近いと火災の原因になります。また、可燃性の壁にモルタル、タイル、ステンレス板などを、直接取り付けでご使用になっても、熱伝導で接年の端に可燃物が燃え火災になることがあります。



- 機器を設置した後、周辺の改装をしない。  
設置後用戶戸などをつけると、可燃物との距離が守られなく火災の原因になります。

- グリル排気口をふさがない。  
排気口の上をなべ・アルミはく・ふきんなどでふさぐと異常過熱し、不完全燃焼や火災の原因になります。



- 地震、火災、または使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する。  
あわてずに消火しガス栓を閉める。「故障かな?と 思ったら」(P19)を参照ください。



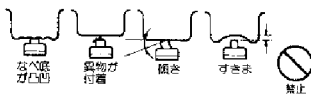
- 機器に手を加えない  
お手入れのし方(P17、18)以外の部品は、絶対に分解したり修理、改造は行わない。ガス漏れや火災の原因になります。



- 幼いお子様だけで使わせない。  
やけど・けがをする恐れがあります。



- 温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない  
・そのまま使用すると調理油の量に関係なく発火することがあります。  
・なべ底と温度センサーが密着しない場合は、点検・修理を依頼してください。

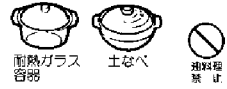


- 使用する調理油の量は200ml以上で行う。  
調理油の量がはじめから少なかったり、飛つてきたりすると発火することがあります。  
また200ml以上でもなべ底と温度センサーの上面が密着していないと発火することがあります。



### 警告

- 耐熱ガラス容器・土なべなど熱が伝わりにくいもので油料理をしない。  
天ぷら油過熱防止機能が働かず、やけどや火災の原因になります。



### 注意

- 古いゴム管は使わない。  
ガス漏れの原因になります。古くなるたびに割れや差し込み口がゆるくなるので、ときどき(6カ月に1回以上)点検し、古い場合は取り替える。



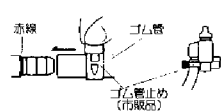
- ゴム管の継ぎだし・二又分岐はしない。  
ガス漏れの原因や使用調りなどの原因となり危険です。



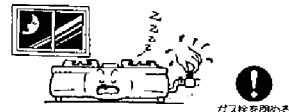
- ガス用ゴム管以外は使わない。  
JISまたは検査合格マーク入りのものを使用してください。



- ゴム管は確実に接続。  
ホースエンドのホネまで差し込みゴム管止めを止める。ゴム管が抜けかけたりするとガス中毒・ガス爆発の原因になります。



- 使用後は必ず消火を確認する。  
■外出やおやすみ前はガス栓を閉める。  
ガス事故防止のため必ず行なってください。



- 調理以外に使わない。  
火災や故障の原因になります。衣類の乾燥や燻炭の火起こしなどしないでください。  
衣類などが落下して火災になることがあります。



- 炎をふさいだり、こんろをおおわない。
- 市販の補助具(アルミはく製する受け、補助ごとくなど)は使用しない。  
この機器の付属品あるいは指定のもの以外は使用しない。こんろをおおおうような鉄板網や34cm以上のなべは使用しない。不完全燃焼や過熱による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。



- 車中・船舶での使用はしない。  
使用中に機器が傾いたり、火災、やけどの原因となります。



- 点火操作を繰り返すときは周囲にガスがなくなるまで待つ。  
たまったガスに着火しやけどする原因になります。



- グリル焼網の上や下にアルミはくを敷かない。  
アルミはくの上に脂がたまり発火し火災の原因になります。



### △注意

■ゴム管は機器に触れたり、下を通さない。  
また、炎に近づけない。  
ゴム管は、折れ、むしれのないようにできるだけ短く(2m以下で適当に切りをまたせる)、また機器の下を通したりグリル排気口の上を通さない。機器本体に触れたり、他の機器で過熱されるような所を通さない。



■使用中は換気する。  
ご使用と同時に窓をあけたり換気扇を回すなど必ず換気をしてください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれがあります。



■グリル水入れ皿に必ず水を入れて使う。  
水入れ皿に水がない場合は、たまった湯が過熱され発火し火災の原因になります。腐けて使用する時は、そのつど水をたしてください。水以外のものは入れないでください。

■グリル庫内に食品屑やふきんなどないことを確認する  
使用中に燃え火災の原因になります。



■点火操作をするときはバーナー・グリル排気口付近に顔を近づけない。  
炎や熱でやけどをすることがあります。

■こんろ使用時は体の一部や衣服をバーナーに近づかない様にする。  
衣服に炎が移ったりして、けが、やけどをする原因になります。

■機器本体内部をお手入れする場合、各部品の突起物などに注意する。  
強く当たった場合、手などをけがする場合があります。

■使用中・使用直後は、つまみ・ボタン・焼きもの・湯わかしキー・グリルとびら取っ手以外はさわらない。  
使用中・使用直後は、つまみ・ボタン・焼きもの・湯わかしキー・グリルとびら取っ手以外は高温です。さわらないでください。特に幼いお子様がいる家庭ではやけどに注意してください。



■グリルとびらの出し入れはゆっくり確実に。  
水平にゆっくり出し入れしてください。グリルとびらを引出すとき持ち上げたまま引き出す途中で止まらず落下し、お湯がこぼれてやけどをすることがあります。こぼれない様に注意してください。



■グリル排気口に手や顔などを近づけない。  
■なべの取っ手を排気口に向けない。  
グリル使用時は排気口から高温の排気があります。なべの取っ手を近づけて、取っ手に触れるとやけどをする原因になります。

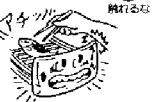


■グリル水入れ皿だけを持って取り外さない。  
グリルとびらが落下しけが・やけどをすることがあります。ぬれふきんなどで持ってもやけどの原因になります。必ずグリルとびら取っ手を持って取り外してください。



### △注意

■魚を裏返す・取り出す時手や腕がグリルとびらやガラスに触れない。  
グリルとびらやガラスは高温となっています。手や腕が触れるとやけどをすることがあります。



■やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する。  
火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が焦焼したり、手を触れるとやけどをする原因になります。



■グリルとびらガラスに水をかけない・衝撃を加えない・傷をつけない。  
ガラスが割れて、けが、やけどの原因になります。また、とびらが変形したり、閉らなくなりやすくなります。



■しる受け皿はバーナーキャップにのせたり、斜めにしてセットしない。  
バーナーの炎がしる受け皿の下にもどり込み火災や機器故障の原因になります。



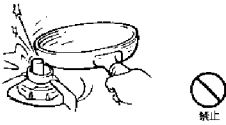
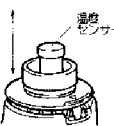
■温度センサーは、上下にスムーズに動かすことを確認する。  
なべ底と密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。なべの重さは調理物を含め約300g以上が必要です。



■バーナーキャップを水洗いしたときは水気をしゅつぶん切ってからセットする。  
水滴が残ったまま使用すると異常燃焼の原因になります。



■温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない。  
なべ底にセンサーが密着しなくなり、温度センサーが正しく作動しない場合、調理油が発火することがあります。



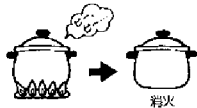
# 特長・機能のご紹介

ガステーブル「セイフル」とは、

うっかりミスによる煮もの料理の焦げつきによりなべをダメにしたり天ぷら油火災を防止するなど数々の機能を搭載したガステーブルコンロです。ぜひ、あなたのお台所で活躍させてください。

## ●焦げつき消火機能(自動)

主として水を使う煮こみ、煮ものなどの調理の場合に使用するモードです。万一、料理が焦げつき始めたら自動消火します。  
調理例：カレー、茶碗蒸し、おでん、煮豆、炊飯など



## ●焼きものモード(標準バーナー)

焼き網による魚焼きやさんなん・大豆を炒めるなど高温を必要とする特定の調理の場合のみ使用するモードです。(焼きものスイッチを連結して2度押し操作で設定します)  
調理例：ポップコーン、焼き網を使用する調理など



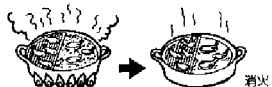
## ●立消え安全装置

バーナーは、煮こぼれなど火が満えると自動的にガスを止めます。



## ●天ぷら油過熱防止機能(自動)

主として油を使う天ぷら、惣めものなどの調理の場合に使用するモードです。天ぷら油が発火する温度になる前に自動消火し、天ぷら油火災を未然に防ぎます。  
調理例：天ぷら、フライ、焼きそば、チャーハン、ソテー、ホットケーキなど



## ●コンロ、グリル消し忘れタイマー

点火してから連続してコンロは約2時間、グリルは約24分で自動消火し、消し忘れを防ぎます。(長時間の煮こみ料理に注意してください。) さらにグリルには使用中約3分毎にブザーでお知らせする機能がついています。

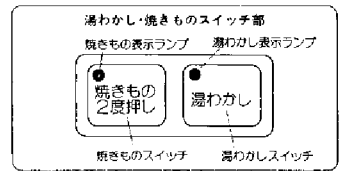
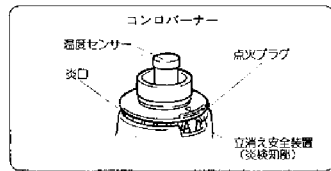
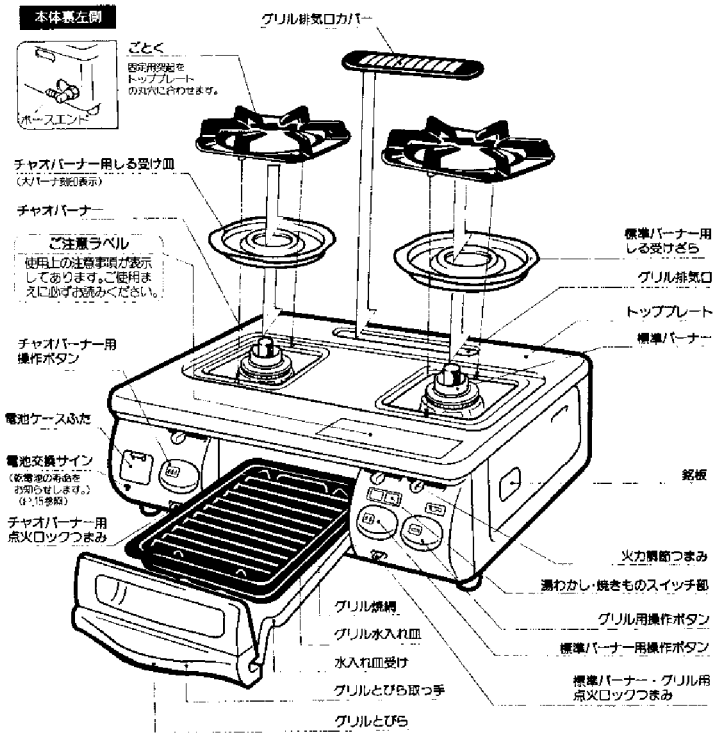


## ●沸騰自動消火機能(標準バーナー)

沸騰後、自動消火します。(漏りかえスイッチを押して設定します)



# 各部のなまえ



※図は、10-878型です。10-879型は、チャオバーナーと標準バーナー・湯わかし・焼きものスイッチ部が左右逆になります。  
※1つの操作ボタンを押すと点火装置が働き、1つ1つボタンごとにすべてのバーナーの点火プラグから火花がでます。

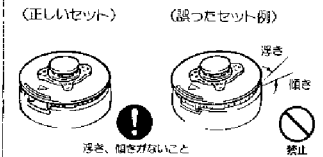
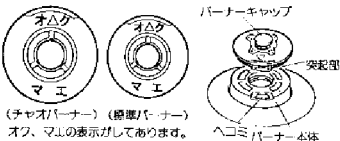
### ●設置前の準備と確認

- ・ガス種・製造年日は、機器前面の銘板に表示してあります。機器銘板のガス（ガスグループ）と使用ガスが合っているか確認します。
- ・輸送のため各部分にて紙や包装材がありますので全部取り除いてください。
- ・付属品のアルカリ単1形乾電池（2個）が同梱されています。

### ●部品の取り付け

#### バーナーキャップ

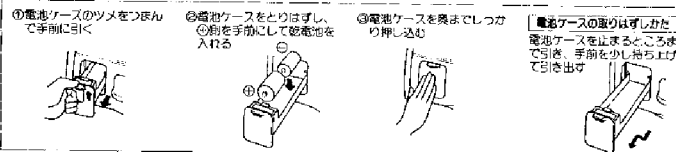
「オク」印を奥側にして、バーナーキャップの突起部をバーナー本体のヘコミに正しくはめ込みます。バーナーキャップが浮いたり傾いたりしているときが不ぞろいになったり異常燃焼などが起こる場合もあります。



バーナーキャップは消耗品です。薄く変形したり変形してがたがたになった場合は交換が必要ですのでお買い求めの販売店、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガスへご相談ください。

#### 乾電池の取り付け

電池ケースはここの前面の左側にあります。必ず、①と②を確認して、乾電池をセットし電池ケースをしっかりと押し込んでください。



ガスの種類を確認してください。

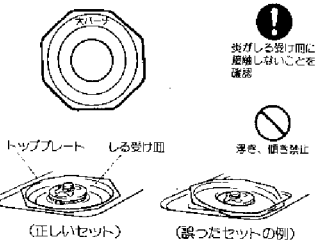
ガスグループ

〈例〉既設 (12A・13Aの場合)		2A・13A
型式の呼び	都市ガス	都市ガス
12A用	13A用	
ガス消費量 kW	ガス消費量 kW	
製造年月および製造番号	RNO	

製造年日: リンナイ株式会社

#### しる受け皿

・内側の穴の大きい方（大バーナー用）がチャオバーナー用、小さい方が標準バーナー用です。



### △注意

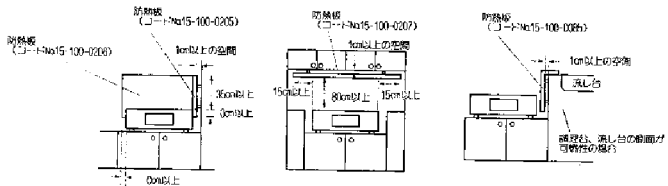
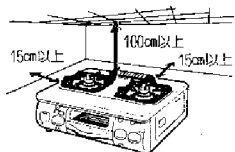
- しる受け皿はバーナーキャップにのせたり、斜めにしてセットしない。バーナーの裏がしる受け皿の下にもぐり込み火災や機器故障の原因になります。
- アルミはく裏のしる受け皿を使用しない。炎が燃焼し異常燃焼や不完全燃焼の原因になります。また着火不良や途中熄火の原因になります。

・乾電池の寿命は、乾電池の種類によっても異なりますが、通常約1年を目安としてください。乾電池は必ず2個とも同種類の新品でアルカリ乾電池をご使用ください。

・付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので自然放電のため寿命が短くなっている場合があります。

### ●設置場所および周囲の防火措置

- 次のような場所に設置してください。
  - ・強い風の吹き込まない場所（途中で消火する恐れがあります）
  - ・窓下物の危険のない場所・丈夫で水平な場所
  - ・付近にカーテンなど燃えやすいものがない場所
  - ・機器の上に樹脂製の透明保護罩のない場所
  - ・機器の上に湯洗器のない場所
  - ・ガス栓が機器を使用した場合過熱されない場所
- 周囲に可燃物（木製の壁、たばなど）のある場合はつぎのように設置してください。
  - ・トッププレートより上の側面および後面は15cm以上、上部はトッププレート上面より100cm以上離して設置します。
  - 可燃性の壁（モルタル、タイル、ステンレス板などを張りつけた可燃性の壁も含む）から15cm以上、また、上部はトッププレート上面から100cm以上離して設置できない場合は壁面に別売の防火板を取り付けてから設置します。



- ・防火板については、お買い求めの販売店、大阪ガスサービスショップ、または大阪ガスでお求めください。
- ・指定の防火板以外は絶対に使用しないでください。

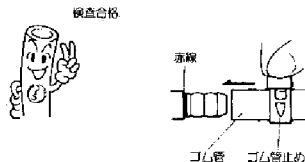
チャオバーナーは壁面に設置しないでください。

### △警告

設置するときは可燃物との距離を確実に離す。（火災予防条件で定められています）距離が近いと火災の原因になります。

## ●ゴム管の接続

ガス用ゴム管（内径9.5mmφ、JISマーク入り）を用いガス栓と機器のホースエンドを接続します。  
このときゴム管はホースエンドおよびガス栓の赤線までしっかり差し込みゴム管止めで固定してください。また器体に触れないようにして接続します。



### △注意

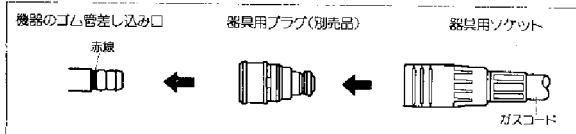
■ゴム管は器体に触れたり、下を通さない。  
また炎やグリル排気口に近づけない。  
使用時は周囲が高温になりゴム管がはけてガス漏れを起こすことがあります。



## ●ガスコードの接続（ガスコードは13A専用です）

ガスコード接続する場合は、ガス栓側がカチットプラグになっていないと接続できません。従来のガス栓で使用する場合は、別売のホースコック用プラグが必要です。

## ④ガス機器側の接続



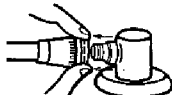
上記のように、まず別売りの器具用スリムプラグを器具用スリムプラグ梱包台紙の裏側に記載してある取扱説明に従って器具のゴム管差し込み口に押し付け、次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに「カチッ」と音がするまで押し込みます。  
※ガスコードは必ずガスステープルコンロ用をお使いください。  
※ガスコードの長さは2m以下にしてください。

①ガス栓を開ける時は



コンセント継手を「カチッ」と音がするまで、確実に差し込んでください。コンセント継手を差し込みとガス栓が開きます。

②ガス栓を閉める時は



コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引きます。コンセント継手がはずれると、ガス栓は閉まります。

※ガス栓がガスステープルコンロ用であることを確認してください。

## ●コンロをお使いになる前に

### ■消し忘れタイマー

コンロには消し忘れタイマー機能がついていますので、連続して約2時間使用しますと自動熄火します。続けて使用する場合は、操作ボタンを熄火の位置に戻してから再度点火操作を行ってください。特に長時間の煮こみ料理には注意してください。

### ■調理方法によるコンロバーナーの選びかた

コンロには、標準バーナーとチャスポナーがあります。どのバーナーにも安全機能を備えてありますが、標準バーナーには加えて焼きものモードと湯わかしモードが付いています。中華料理はチャスポナーで、それ以上の高温を必要とする調理は焼きものモードを使ってください。（P13参照）

### ■コンロ（天ぷら油温熱防止装置付）の正しい使いかた

#### なべの選びかた

油料理に適するなべ  
鉄やアルミ製のなべ・  
天ぷらなべ・フライパン



油料理に適さないなべ  
（発火の恐れがあります）  
ステンレスやホーロー製の  
フライパン・なべ



中華なべ、打ち出しなべ、  
無水なべ

適さないもの  
（調理中に消火する恐れがあります）

焼き網



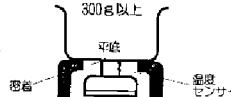
#### 調理油の量

200ml以上で使用してください。少ないと発火することがあります。

#### なべの重さとのせかた

なべの重さは調理物の重さを含め300g以上が必要ですが、できるだけ軽やかなる軽量製のなべを使い、なべ底の中心が温度センサー頭部に密着するよう、正しくセットしてください。また、安定性の悪いなべは使用しないでください。

なべ底と温度センサーの密着を確認



### △警告

温度センサーの上面となべ底が密着しないときは使用しない。

そのままだけ使用すると調理油が発火することがあります。



調理油の量は200ml以上入れる。

少ないと発火することがあります。

### △警告

油料理は耐熱ガラス容器・土なべなど熱が伝わりにくいものは使用しない。



お取り扱い

コンロ上での焼魚き・鉄板焼などはしないでください。トッププレートにフッ素樹脂の色が変わったり、はげれることがあります。

### ■焼きものモード（標準バーナー）（P13参照）

焼きものやいりもの料理など、高温を必要とする調理の時に使います。

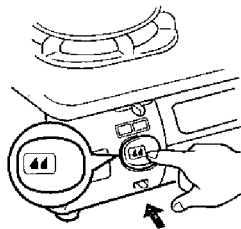
### ■湯わかしモード（標準バーナー）（P13参照）

なべややかんでお湯をわかすときに使います。

## ④ コンロの使いかた

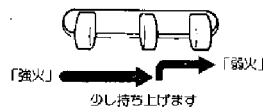
### ■ 点火ロック

- ・操作ボタンをロックするときは点火ロックつまみを右の方向にスライドします。
- ・点火操作のときは点火ロックつまみを左の方向にスライドさせ解除の位置にもどします。



表示窓(点火時)

\* 「バチ/チ」と放電して炎口に着火します。



### お願い

- ・点火時にロック操作はできません。
- ・点火ロックは左コンロ用と右コンロ・グリル用で分かれています。P.7「各部のなまえ」を参照してください。

### ■ 点火

操作ボタンを矢印の方向にしっかりと押し込みます。点火装置がはたらき「バチ/チ音」とともにコンロバーナーに点火します。バーナーに点火したことを確かめてから数秒間(安全装置がセットされるまで)押し続けます。点火時は表示窓が赤色になります。

### お願い

- ・火力調節つまみは、標準バーナーは操作ボタンを押すと「強火」の方向に、チャオバーナーは「中火」の方向に移動する構造になっています。
- ・点火するときは必ずなべをのせてください。

### ■ 火力調節

火力調節つまみを左右にゆつくりとスライドさせて火力を調節します。

- 「強」：強火になります。
- 「弱」：弱火になります。

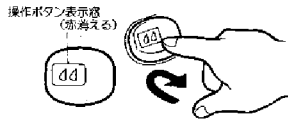
強火から弱火にスライドさせると、火力調節つまみは一段中火で止まります。さらに弱火にしたいときは、火力調節つまみを少し持ち上げてから右に移動させます。

### ■ 消火

操作ボタンを矢印の方向に押します。

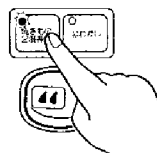
操作ボタンが戻り消火します。ボタン表示窓の赤色が消えます。

- ・消火したことを確かめます。
- ・ガス栓を閉じます。
- ・使用後は点火ロックつまみを「ロック」の位置にします。



### ■ 焼きものモード(標準バーナー)

焼きものやいりもの料理など、高温を必要とする調理の時に使います。



1. 標準バーナーを点火します。(12ページ参照)
2. 「焼きもの」スイッチ中央部を2回押しします。焼きもの表示ランプが点灯しない場合は、再度スイッチを押してください。1回めから約3秒以内に2回めを押さないとキャンセルされます。
3. 消火操作をすると焼きもの表示ランプは消灯します。調理の途中で焼きものモードをとりけたいときは、焼きものキーを1回押します。

### お願い

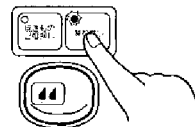
●焼きものモードで調理中、万一温度センサーの温度が以上に上昇すると安全のために自動消火します。操作ボタンを消火の状態に戻し、温度センサーが冷えてから再び使用してください。

●焼きものモードでは、焦げつき消火機能、天ぷら油過熱防止機能の自動消火設定温度が高くなっています。ご注意ください。

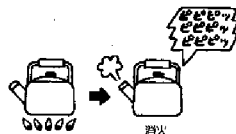
●熱変形して温度センサーと接触しないような焼き網は使用しないでください。調理中に消火することがあります。

### ■ 湯わかしモード(標準バーナー)

なべややかんでお湯をわかす時に使用する便利です。



1. 標準バーナーを点火します。(12ページ参照)
2. 「湯わかし」スイッチ中央部を1回押します。湯わかし表示ランプが点灯します。
3. 火力は全開でお使いください。消火の操作をすると湯わかしモードはとりけられます。このとき、スイッチの表示ランプが点灯します。調理の途中で湯わかしモードをとりけたいときは、湯わかしスイッチを1回押します。
4. 洗滌しますと「ビビビッ」とお知らせし、自動消火します。




### お願い


- 底の平らな金属製のやかんやなべをお使いください。
- 沸騰するまでの間はふたの閉け始め、中の水をかき混ぜる、なべを動かす水や具を途中で入れたりしないでください。100℃になる前に消火したり100℃になっても消火するのが遅れる場合があります。
- 湯わかしモードは、最初の水の温度が約70℃以上の場合、100℃になる前に消火する場合があります。
- なべの材質、水量により沸騰してから自動消火するのが遅分遅れる場合や100℃より低い温度で自動消火する場合があります。(水量は0.5ℓから3ℓでなべややかんはふたを使用中に使用してください。)

**△注意**

やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する。

火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が焼損したり、取っ手に触れるとやけどをする原因になります。


 なべなどの大きさに合わせての調節



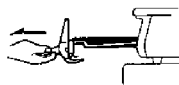


## ●グリルをお使いになる前に

グリルには忘れたいタイマー機能がついていますので、連続して約24分使用しませずと自動消火します。編みで使用する場合は、操作ボタンを消火の状態に戻してから再度点火操作を行ってください。グリル使用中は、約3分毎にブザーが鳴ってお知らせします。

### グリルとびらの開け方

- グリルとびらを取っ手を持って止まるところまでゆっくり引き出しそのまま手をそえながら下におろします。



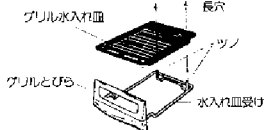
### グリル水入れ皿の取り外し方

- グリルとびらの取っ手を持ったまま引き出し、前方を少し持ち上げながら本体より取り外します。



### グリル水入れ皿のセット

- グリル水入れ皿の「前」発印を手前にして、グリル水入れ皿受け後部のツノを差し入れてセットします。



### 予熱

点火後約3分程予熱し、強い火になってから材料を入れてください。またこのとき、グリル焼網も同時に熱しておくカラダグ油を塗っておきますと材料がグリル焼網に付着しにくくなります。



### △注意

グリルとびらの開閉はゆっくり確実に。グリルとびらを引き出すとき持ち上げたまま引き出すと途中で止まらず落下し、お湯がこぼれてやけどすることがあります。

ゆっくり確実に

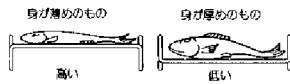
### △注意

グリル水入れ皿だけを持って本体より取り外さない。グリルとびらが落下しけがやけどをすることがあります。

禁止

### グリル焼網

- グリル焼網はひっくりかえすことにより、網の高さが変更されます。煎きものの種類・大きさによって高い・低いを選んでください。グリル焼網はグリル水入れ皿に入れてご使用ください。



### 魚焼きのこつ

- 魚は水洗いしたらよく水をふきとりませう。
- こげやすい部分やヒレなどには厚めに塩を振りかけておくが、アルミはよく包んでおくことこげ方が少なくなります。
- 塩を振つたら、おいしさが逃げないうちに焼きます。



## ●グリルの使いかた

グリルをはじめお使いになる場合は、必ず15分くらいから焼きをしてください。部品に付着した油を焼き切るため、このとき煙がでますが異常ではありません。

### ■点火ロックを解除します。(P12参照)

### ■点火

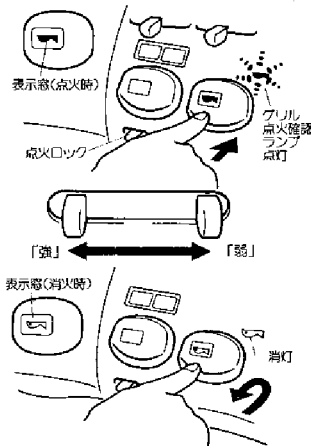
操作ボタンを矢印の方向にしっかりと押し込みます。点火装置がはたらき「チチチ音」とともにグリルがバーナーに点火します。バーナーに点火したことを確かめてから数秒間(安全装置がセットされるまで)押し続けます。グリル点火確認ランプが点灯したら手を離してください。点火時は表示窓が赤色になります。約3秒毎にブザーでお知らせします。

### ■火力調節

- 火力つまみを左右にゆっくりとスライドさせて火力を調節してください。
- 「強」：強火になります。「弱」：弱火になります。

### ■消火

- 操作ボタンを矢印の方向に押しします。操作ボタンが戻り消火します。ボタン表示窓の赤色・グリル点火確認ランプが消えます。
- 消火したことを確かめます。
  - ガス栓を閉じます。
  - 使用後は点火ロックつまみを「ロック」の位置にします。



### お願い

- グリル水入れ皿に脂がたまらないように、こまめに掃除してください。
- 肉や脂身の多いものを焼く際、煙や炭がグリル排気口から出たり、材料に火が移ったりすることがありますから、注意しながら調理してください。また調理中は離れないでください。
- グリルとびらは必ずしっかりと閉めてご使用ください。グリルとびらが開いたままですと、上部の化粧板が変色したり、トッププレートが熱くなって触れるとやけどすることがあります。
- グリル使用時にコンロを使用すると焼物の水分(オトリウム)や水中に溶解しているカルシウムなどが燃焼してガスの炎が青色を帯びることがありますが異常ではありません。

### △注意

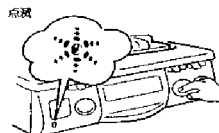
グリル水入れ皿は必ず水を(200ml)入れて使う。たまった油脂は取り除く。

水がない場合は、たまった油脂が過熱されて発火しグリル排気口より炎が出る場合があります。続けて使用する場合はそのつど油脂を取り除き水を入れてください。



## ●電池交換サイン

乾電池の交換時期が近づくとお知らせする電池交換サインが付いています。点滅した新しい乾電池を用意し、点灯が変わったら交換してください。(P8参照) 点滅から点灯が変わると使用できなくなりますので、乾電池を新しいものに交換してください。(アルカリ乾電池をおすすめします) 乾電池が正しくセットされていないか、乾電池に全く容量がなくなつたときは、電池交換サインは点灯しません。この場合、放電パワークの「チチチ音」がしませんが、ただちに乾電池を点検してください。



# 安全機能について

- 安全機能が作動するとブザーが鳴ります。
- 安全機能が作動して自動消火を行なうとブザー「ピー」がら目鳴ってお知らせします。すぐに操作ボタンを消火状態にしてください。

## 立消え安全装置

煮こぼれなどで火が消えると、ガスを自動的に止めます。

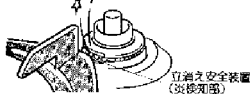
### ●立消え安全装置が作動したら

使用中、火が消えたときは？  
すぐに操作ボタンを消火の状態にしてください。



安全装置が働いてもガスが止まるまで少し時間がかかります。  
周囲に生ガスがなくなるまでしばらく待って、交換部の汚れをふきとりに使用ください。

- 立消え安全装置(交換時期)に水滴や煮こぼれがつかると、点火しにくくなります、消火することがあります。なべ底の汚れをふきとってからごとの止にしてください。(煮こぼれにも注意してください)
- 交換時期に因りものをぶつけてください。まがったり、変形し、点火しにくくなります。



## 焦げつき消火機能

煮ものなどで水分がなくなり、なべ底が焦げつきはじめたら自動消火します。

### ●焦げつき消火機能が作動したら

火が消えたときは？  
すぐに操作ボタンを消火の状態にしてください。



煮こぼれがひどい場合は、再点火してよ直すを現ながら煮こぼれをふきとってください。設置し直す必要があります。

- カラメル、おもの加熱など、水分のほとんどない調理や中火では、自動消火しても焦げつくことがあります。
- なべを持ち上げた時、こぼれから手にかけて調理します、早切が必要です。
- カレーやシチューを再加熱するときは、水を加え、弱火でよ直すを見ながら行なってください。
- 土なべを使用する料理で、弱火から中火に切り替えたと、早切れることがあります。このような場合は再点火してください。



## 消し忘れタイマー機能

消し忘れを防止するために、点火してから通電使用時間を判断して、コンロは約2時間、グリルは約24分ごと自動消火する機能です。



### ●消し忘れタイマー機能が作動したら

火が消えたときは？  
すぐに操作ボタンを消火の状態にしてください。



再点火するときは？  
再点火操作を行ってください。

## 天ぷら油過熱防止機能

天ぷらなどの調理油の過熱によって起こる火災を防止する機能です。

### ●天ぷら油過熱防止機能が作動したら

火が消えたときは？  
すぐに操作ボタンを消火の状態にしてください。



なべや油が相当熱くなっていますのでやけどに十分注意して、水を入れてなべや水に浸した布などで温度センサーを冷やしてください。熱いなべをとるままだと、再点火すると消火の場合があります。

- 温度センサーの働きが弱くなり、なべ底と密着しない場合は、蒸気・雑音を破棄してください。
- 温度センサー部に強いショックを加えたり、キズをつけたりしないでください。温度センサーが正しく作動しなくなる場合があります。
- ウインナー、ポークソテー、ホルムのつみ焼きなど、から焼きに近い料理は早切れることがあります。火力を絞るか、なべの中央部などセンサーの位置に材料を置くと早切れを防ぐことができます。
- かきもやしなど高温で長時間使用する料理は、早切れることがあります。

●野菜いためやチャーハンなど、なべをふる料理で、あまり熱くならない早切れることがあります。なべをふる時間を短くしてください。

# 日常の点検とお手入れ

## 警告

点検・お手入れが必要なところ以外は絶対に分解したり、修理・改造は行なわない。  
ガス漏れや事故の原因になります。

お願ひ

- 点検：お手入れの前には必ずガス栓を開き、機器が冷えてから行なってください。
- けがをしないように手袋などをはめて行なってください。
- 機器本体に水をかけたり、丸洗いしないでください。

## ●点検

点検場所	点検内容
ゴム管	古くなってひび割れたり、折れたり、機器に離れたりしていませんか。
バーナーキャップごとく・しる受け皿 グリル排気口カバー	正しくセットされていますか。
バーナー本体の炎口部 バーナーキャップ 立消え安全装置の交換時期 温度センサー	煮こぼれなどがこびりついていませんか。
グリル水入れ皿	油がたまっていますか。
機器周辺	燃えやすいものが置いてありませんか。
温度センサー	指で押したときスムーズに動きませんか。また、指を離したときすなわにもとの位置に戻りますか。

## ●お手入れ

- 機器の表面は塗装、フッ素樹脂などの処理がしてありますので使用する洗剤、たわしなどの種類を確認してください。
- 機器本体には安全に関する注意事項が貼付してあります。汚れたりぬめりなくなったときはやわらかい布などで汚れをふきとってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。



### 機器本体・ごとく・しる受け皿

・中性洗剤でお手入れした後乾いた布で水気を十分とります。

### トップレート

・表面がよごれたらそのつどぬれふきんでふきとります。

※汚れがひどいときは

・中性洗剤で汚れ部分を溶かしてからスポンジたわしや布などでふきとります。

●土フッ素樹脂がはがれたら  
・下地はステンレスですのでそのままご使用いただけます。

お願ひ

中性洗剤以外の洗剤、かたいものでお手入れするとフッ素樹脂がはがれたり、シミや色が変わる原因となりますので使用しないでください。

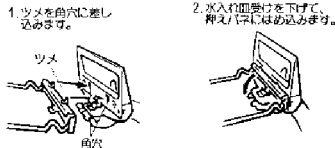
グリル水入れ皿・グリルとびら・グリル水入れ皿受け

中性洗剤で洗って乾いた布で水気をふきとってください。

取り外し方

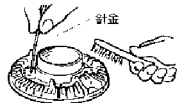


取り付け方



バーナーキャップ

炎が不ぞろいになったときは炎口をブラシや針金などで汚れを落とします。



注意

バーナーキャップを水洗いしたときは水気をじゅうぶん切ってからセットする  
炎口が詰まったまま使用すると異常燃焼の原因になります。



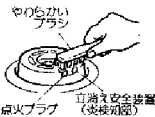
水気を切る

お願い

- 掃除後は正しくセットし、正常に燃焼することを確認してください。(P8参照)
- バーナーキャップの黒い部分(炎口は除く)は中性洗剤、スポンジなどで洗ってください。万一、黒い部分だけががれても使用に支障がございません。そのままご使用いただけます。

立消え安全装置・点火プラグ

点火プラグ・炎検知部に汚れがこびりついている部分は歯ブラシなどの柔らかいブラシで汚れを落としてください。



温度センサー

温度センサーの感測面にたれ汁やゴミは、布で水に湿し固くしぼってからふきとってください。

注意

温度センサーのお手入れはこまめにおこなう。また上下にスムーズに動くことを確認する  
異物がついていたり、温度センサーの動きが軽いとなべ底と密着しないため正常に機能が作動しないことがあります。



異物をとる  
上下動きを確認



お願い

かたいブラシなどで決してあがらないでください。故障の原因となります。

長期間使用しない場合

- ・ガス栓を閉じてください。
- ・乾電池を電池ケースより抜いてください。
- (乾電池の交換れにより、機能をいためることがあります。)

故障かな?と思ったら

次のことを調べてください。

現象	原因	処置
点火しない	ガス栓の閉まり忘れ	お部屋のガス栓を全開にしてください。
	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P8参照)
	乾電池が入っていないまたは正しくセットされていない	正しくセットしてください。(P8参照)
	電池ケースが確実に差し込まれていない	確実にセットしてください。(P8参照)
	温度センサーが高温になっている	温度センサーを冷やしてください。
点火しにくい	温度センサーの不良	点検修理を依頼してください。
	ガス栓の閉まり不十分	お部屋のガス栓を全開にしてください。
	配管中に空気が残っている	点火操作をくり返してください。 ※朝一番など点火するまでしばらく時間がガカリます。
	ゴム管の折れ曲がり、つぶれ	ゴム管の折れ曲がり、つぶれを直してください。
	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P8参照)
点火後しばらくして消火する	バーナーキャップの炎口つまり	炎口を掃除してください。(P18参照)
	点火プラグの水ぬれ、汚れ	水ぬれ、汚れを拭き取ってください。
	乾電池の消耗	新しい乾電池と交換してください。(P8、P16参照)
	温度センサーが高温になっている	温度センサーを冷やしてください。
	温度センサーの不良	点検修理を依頼してください。
異常音を立てて燃える	バーナーキャップの取付不良	正しくセットしてください。(P8参照)
	爆発的に点火する	バーナーキャップの取付不良 正しくセットしてください。(P8参照)
	使用中消火しやすい	立消え安全装置部分の汚れ 立消え安全装置を掃除してください。(P16参照)
	真炎でもえる	バーナーキャップの炎口つまり 炎口を掃除してください。(P18参照)
	炎が安定しない	バーナーキャップの取付不良 正しくセットしてください。(P8参照)
ガスの臭いがする	ゴム管の接続が不完全	ゴム管をしっかりりと接続してください。
	ゴム管のひび割れ、穴あき	新しいゴム管と交換してください。
使用中消火した	安全装置が作動	操作ボタンを消火の状態にし再度点火してください
	消し忘れタイマーが作動	消し忘れタイマーをオフしてください。

なお、異常のあるときやあわわりのならないときは、お買いもめの販売店、またはお近くの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガスへご連絡ください。不完全な処置は事故のもとになります。

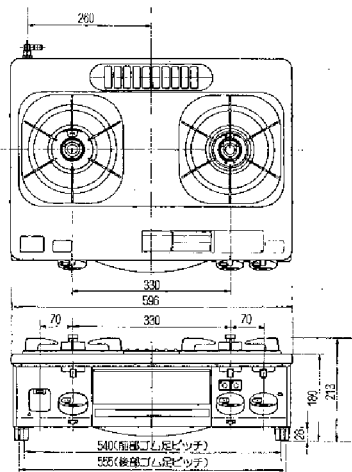
警告

使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する  
あわわすガス栓を開けてください。

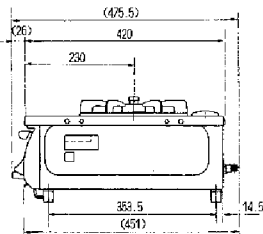
こんな場合は故障ではありません。

- はじめてグリルを使用しますとグリル内の加工油が焼けて煙が出ます。約15分くらい、から焼きすれば、それ以後煙はでません。
- 朝一番など、長時間ガス栓を止じていたときは、すぐに点火しないことがあります。機器配管内の空気が抜け、バーナーにガスが来るまで数回、点火をくり返してください。
- 消火時に「ボン」という音が出ることがありますが、これは火が消えたときの音で異常ではありません。

# 寸法図



(単位:mm)  
図は10-878型です。10-879型はチャオバーナーと標準バーナーが左右逆になります。



# 仕様

品名	ガステーブルコンロ			
品番	10-878型	10-879型		
型式名	RTS-400FTS-L		RTS-400FTS-R	
点火方式	連続放電点火			
外形寸法	高さ130mm(トッププレートまで)×幅598mm×奥行476.5mm			
質量(本体)	11kg			
安全装置	立約安全装置・天ぷら油滴防止機能・消し忘れタイマー(コンロ約2時間、グリル約24分)			
電源	DC3.0V(単1×2個)			
使用ガスの種類 ガスグループ	1時間当りのガス消費量			ガス 接続
	個別ガス消費量			
都市ガス13A	チャオバーナー	標準バーナー	グリル	内径9.5mm 用ガス管
	4.85kW (4000kcal/h)	2.50kW (2150kcal/h)	2.44kW (2100kcal/h)	
LPGガス	3.50kW (0.261kg/h)	2.45kW (0.178kg/h)	2.49kW (0.178kg/h)	8.40kW (0.60kg/h)
付属品	アルカリ乾電池単1-2個			

# アフターサービス

## ●アフターサービスの申込み

### サービスのお申し込み

- サービス(点検・修理)を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(19ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。それでも不具合がある場合は、ご自分で修理ならぬようお願い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガスへご連絡ください。
- ご連絡の際には次のことをお知らせください。
  1. 品名…ガステーブルコンロ
  2. 屋番…本体の左側面に貼付してあります。
  3. 故障、異常の現象…できるだけ詳しく
  4. お客様名、住所、電話番号

例  
(N)10-878 (U)  
大阪ガス株式会社 03

### 転居されるとき

- ガスには都市ガス13種類、およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認の上、お問い合わせの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。この場合調整、改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類によって調整できない場合もあります。

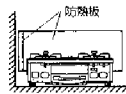
### 保証・補修について

- 保証期間中は…保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について  
お問い合わせの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様の希望により有料修理いたします。この製品の精密性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保期間は、製造打切後6年間です。本製品は家庭用ですので業務用にお使いの場合、有料修理となる場合があります。

# 別売部品のご紹介

## ●防熱板 (コードNo:15-100-0205, 0206)

- 設置場所で、可燃性の壁(ステンレス板などを盛りつけ友可能性の壁も含む)から15cm以上はなして設置できない場合、壁のように取付けて使用してください。
- 機用 15-100-0205  
後用 15-100-0206



## ●ちり受け皿

- (4) 15-100-0080
- 器具の下、ガス台の上に設置してください。器具の裏面に落ちた煮こぼれはちり受け皿の上に落ちます。ときどき取り出して掃除していただくこと、ガス台を汚さずにご使用できます。



## ●ホースコック用プラグ (コードNo: 81-450)

## ●器具用スリムプラグ (コードNo: 81-359)

## ●ガステーブルコンロ用ガスコード

- 0.7m 80-480, 80-580
- 1.0m 80-481, 80-581
- 2.0m 80-482, 80-582